

2018/07/15 日和佐うみがめトライアスロン 参戦記

松崎 道弘

初の参戦記になります、松崎です。去年に続き、日和佐うみがめトライアスロンに参加しました。去年はまだKTC加入前で、個人で参加していましたが、今年は11人と大所帯。常ににぎやかで、楽しい2日間でした。いつも一人でふらふら旅している僕ですが、こうやってみんなで遠征するのも楽しいものだなと改めて感じました。あー、来年も川遊びしたい！



さてさて、本題のレースについてです。僕としてはKTCメンバーとして初めてのトライアスロンレースとなります。KTCに加入してから約1年の練習の成果が問われるときです。ちなみに去年は2時間58分、とにかくバイクが遅かった。今年の結果はいかに。

スイム

KTCメンバーで唯一の第一ウェーブでのスタート。練習不足の自覚はあったので、スイムでは無理をせず、蛇行せずにまっすぐ進むことにのみ集中して泳ぎました。第二ウェーブ、第三ウェーブの猛者たちにどんどん抜かされていくも、焦らず自分のペースを刻み、昨年とほぼ同タイムで泳ぎきりました。波は穏やかで泳ぎやすい海でした。

バイク

去年は日和佐の激しいアップダウンにペースがわからず、1時間41分と後れをとっていましたが、今年は違います。練習会で琵琶もしましたし（途中輪行ショートカットしましたが、、笑）、GWにはロードバイクで四国一周もしました。今年は自信



をもってスタートを切りました。スタートしてすぐ前方にうえしよーさんを発見。登りの度に距離を縮め、下りの度に距離を離されを繰り返す、海岸沿いの激しいアップダウンをなんとかくわいつきます。そして30キロ付近、まだ、気持ち的には余力があり、登りで一気にうえしよーさんを追い抜くも、、どうやら余裕があったのは気持ちだけでした。登りで頑張りすぎた付けが回ってきました。終盤一気に足が止まり、「ばてばてやん！笑」という声とともにうえしよーさんに抜き返されてしまいました。最後はペダルを回す力が残ってなく、後続にどんどん抜かされる始末。それでもタイム的には1時間27分と去年より10分以上速くなり、成長を感じることができました。でも、まだまだ力不足、経験不足。余力を測れず、登りで頑張りすぎたことは反省点。あと、下りにもっとペダルを回して走れるようになるのも課題。

ラン

炎天下の中、ほとんど影のない道を走り続けます。バイクで足を完全に使い切ってしまったせいで、もうぼろぼろ。キロ五分でもキープして走れない。自分の足とは思えないくらい足が重い。もうサブスリーランナーの面影はありません。それでも、沿道で応援してくれる地元の方、エイドのスタッフ、折り返しですれ違うKTCメンバー、いろんな方に力をもらいながら、足を進め、なんとかゴールまでたどりつきました。タイムは51分。去年は45分と快走していましたし、得意のランで力を出せなかったのが、悔しい。

そんなこんなで総合タイムは2時間51分4秒。去年よりは7分速くなりましたが、最低50分は切りたかったのが本音です。ランがまともに走れていれば。

あっ、そういえばエイジ何位やったんやろと掲示板を見直すと、そこには「3」という文字が。え、そんなタイムもよくないし、宿院さんにも、うえしよーさんにも、奥野師匠にも、すなおさんにも、西村さんにも負けたのに、、えっ！エイジ3位！自分のことも含めて、もっと頑張れ20代！と思いました。まあ何はともあれ、まえださん、あおいちゃんとともに若手三人で表彰台に乗ることができました。練習を共にしたKTCメンバーに祝福してもらえたことが嬉しかったです。でも、どちらかという悔しさのほうが大きい。得意のランで思うように走れなくて自分のレースができなかったですし、そして何よりKTCでは一番の若手世代なのに、年上の世代の方々に普通に勝てない。それが、何より悔しい。もうこれ以上、負けっぱなしは嫌です。そろそろ、20代の力を見せねば！とやる気に燃えている松崎なので、どうぞこれからもよろしくお願いします！

